

学校関係者評価 公開資料

1. 学校関係者評価委員会開催日時

令和元年7月30日（火） 14:00～15:00

2. 場所

国際テクニカルデザイン・自動車専門学校 3号棟2階

3. 参加者

学校関係者評価委員 33名（企業等委員 19名，学校教職員 14名）

学校関係者評価委員会

<学校概要説明>

- ・TBC 学院＝13校 約2,800名在籍
- ・小山校は1号館と2号館で約800名在籍 → 内、留学生も多く学んでいる。
- ・学科＝10学科 → 最近では e-sports も取り入れた。先日は国体栃木県代表決勝戦を当校で実施。
海外で盛り上がっている。今朝のニュースでは16歳の子が優勝、賞金3億3千万とった。・・・新しいビジネスチャンスとなっている。
- ・専門生：社会に出てから即戦力になる。そのため気の利いた指導やカリキュラムへ反映する。
- ・当校の取り組み
 - ① チューター制度・・・学生間での取り組み。先輩が後輩へ。
→人間関係、コミュニケーション力の向上
 - ②学生ショップ・・・学生が企画運営をおこなっている。
→ステージ裏の運営、学生レストランソライロ、egg smile など
経験に勝る教育はないというスローガンのもとに取り組んでいる。
- ・学校×学生×先生×仕事が好きになる学校。
- ・立ち止まり挨拶の徹底。小さいことができなければ、大きなことができない。
- ・学科間のコラボレーション。
- ・チューター制度の取り入れ。
- ・全学科でショップ経営。各学科即戦力となるように。

<平成30年度学校自己評価報告>

- ・前年度と評価項目は変わっていない。
- ・P5 学習成果 3、退学率～ のみや不適切がついてしまっている。
→留学生の受け入れが増えおり、退学や進路変更が多い。
日本人のみで見えていくと、退学率は少しずつ良くなっている。
- ・留学生を受け入れる業界が増えてきている。
- ・国のVISAの受け入れが厳しくなっている。更新できず、帰国する学生もいる。

- ・ 預かった学生は最後まで指導していきたい。
- ・ ブランディング「面倒見のいい学校」
 - ひとりひとりを進級や卒業に向けて指導している。
- ・ 退学や進路変更の原因
 - 以前：お金や学習意欲
 - 現在：集団生活やコミュニケーション力の低さ
 - そのため、教員の指導力の向上、個々に応じた指導が必要になる。→甘いのは別
- ・ 第一回で教員の研修ができていないとあった。
 - 現在では各種の研修会や校内での研修を実施している。
- ・ これらの情報はHPに公開している。
- ・ 学校を取り巻く環境が変わってきている。
 - 専門・短大・大学の授業料の無償化
 - 高等学校就学支援金の上限引き上げ

<協議・まとめ>

- ・ 学校関係者評価委員会 期待される効果
 - ①改善だけでなく、報告などにより学校の全ての関係者と問題を共有評価。保護者、設置者に支援を求められることができ、学校、家庭、地域の教育力を高められる。
 - ②学校として組織的に、今、重点的に取り組むことは何かを把握し、教育活動の充実、改善に取り組むようになる。
- ・ 日本の教育は変化している。
 - 今までの大学は学問研究の場所。職業の教育ができていない。
- ・ 現場とのギャップが出てきている。
- ・ 北関東は東京に行ってしまう。 →地域で集めるには地域に合った教育を。
- ・ ブランディング：ひとりひとりの向上。教員の教育力の向上。
- ・ 昨年、ジャパンケーキショー ディスプレイ部門で連合会長賞をとった。
- ・ 美容では先週、関東大会がおこなわれ5人中4人が全国へ→1、2位は当校の学生。
- ・ みなさまの意見を取り入れ、より良い学校教育ができるよう尽力する。

<今後のシェフ（調理経営）学科への要望・意見>

- ・ チャレンジ精神、素直さ、向上心、学生のうちにしか出来ない事をさせて欲しい。
- ・ 栃木県内の求人については、地元の活性化、学校と地元企業との繋がりを深めて欲しい。
- ・ 離職防止から保護者にも業界について理解して欲しい
 - 直接、保護者と話せる場を設けて欲しい。
- ・ 就職指導等はその時だけにしないで常に指導して欲しい。
- ・ 必要最低限の礼儀や挨拶の指導を。

<学校関係者評価委員>

役職名	氏名	所属名・役職名	備考
委員	稲葉 公一	鮎菜	地域代表
委員	宮本 敦子	のぞみの会会長（デザイン・自動車、美容）	PTA 代表
委員	大山 順子	のぞみの会会長（調理）	PTA 代表
委員	生島 大志	株式会社 EYES 代表取締役社長	卒業生代表
委員	後藤 雄祐	（一社）栃木県自動車整備振興会 教育技術部 部長	業界関係者
委員	酒田 守視	亀田自動車株式会社 専務取締役	業界関係者
委員	鈴木 貴嘉	株式会社シンコー 代表取締役	業界関係者
委員	蓮見 公男	茨城県印刷工業組合 副理事長	業界関係者
委員	堀田 奈緒	おやまくまる一む デザイナー	業界関係者
委員	杉浦 豊彦	栃木県文化協会 事務局長	業界関係者
委員	多田 慎也	株式会社 lifetone music	業界関係者
委員	小矢島 久雄	全日本司厨士協会 栃木県支部副会長	業界関係者
委員	田中 一夫	和風ダイニング彩華 代表取締役	業界関係者
委員	日向野 保	栃木県洋菓子協会 会長	業界関係者
委員	樋口 勇一	ロワイヤル オーナーシェフ	業界関係者
委員	山本 勝弘	一般財団法人 国際美容協会 東北ブロック支部長	業界関係者
委員	吉田 将人	有限会社マジックコーポレーションリミテッド 取締役社長	業界関係者
委員	佐藤 利彦	有限会社ブレア 専務取締役	業界関係者
委員	鈴木 千春	Heartfulone 代表	業界関係者